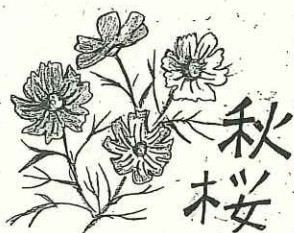


# むっくら

つながるなかま まち いきいき 六浦っ子



## 10月



1年生 学校たんけん

体育館のことを聞いています。



3年生 蚕の繭玉から生糸とり

どんどん出てくる生糸を夢中になって巻き取っていました。



5年生 侍従川上流

の生き物調査

ハゼの仲間がまたたくさん捕れました。ハグロトンボなどの昆虫もたくさん見つけました。

2年生 小松菜種まき

グループでバケツの小松菜栽培に取り組みます。



六浦っこらしく いきいきと学ぶ秋

校長 尾上 伸一

10月を迎えます。校庭では百日紅やヒマワリから千日紅やコスモスの花が目立ってきました。勉強、運動、遊びと何をするにも気持ちよくできるさわやかな季節となりました。9月から継続して、1年生は学校たんけんインタビューを続け、冬から春に咲くお花の種まきや球根を植えています。2年生は六浦の名所めぐり町たんけんを続け、地域の野菜づくり名人に教わって大根や小松菜の種まきをしました。4・5・6組は畑の作物の世話や収穫を続け、秋の4・5・6配達の準備を進めています。3年生はカイコの繭細工や生糸の染色、そして秋の虫とり大会を開きました。4年生は、福祉教育で学校やケアプラザの草むしりやあいさつ運動を進め、花いっぱい運動のための種まきもしました。5年生は稲刈り間近のバケツ稲に鳥よけネットを張り案山子を立て、侍従川上流で魚とり体験をしました。6年生は、学級ごとにキャリア教育に取り組んでいます。1組は造園会社の方々との造園、環境整備活動、2組は地域の自然・生態研究家の方とのビオトープ造成、3組は六浦小学校の今と昔の姿を記録し150周年事業につなげていこうとしています。

そしてもちろん全校では六浦っ子の気持ちを一つに、10日土曜日にせまった運動会の練習を熱心に続けています。保護者、地域の皆様の日々の教育活動へのご理解とご支援で、学習にも、運動にも、芸術・文化活動にも六浦っこらしくいきいきと取り組む姿が目立ってきました。